

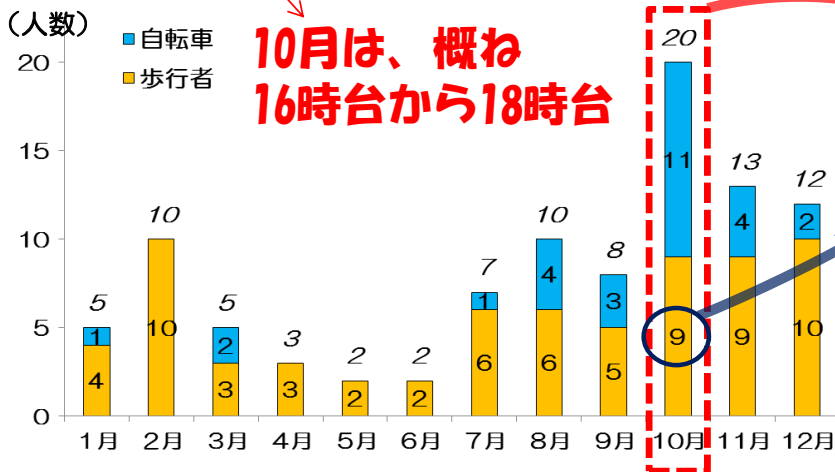
交通事故防止のPOINT

10月

※ 過去5年（H25～H29）に愛知県において発生した交通死亡事故を分析した結果です。

夕暮れ時に死亡事故多発～自転車・歩行者

〈過去5年 **日没前後1時間** の自転車・歩行者死者数〉



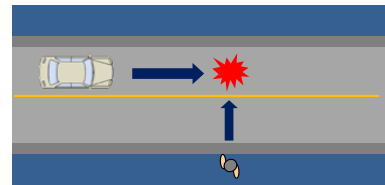
**10月は、概ね
16時台から18時台**

10月 最も多い

歩行者

車両の右からの横断に注意

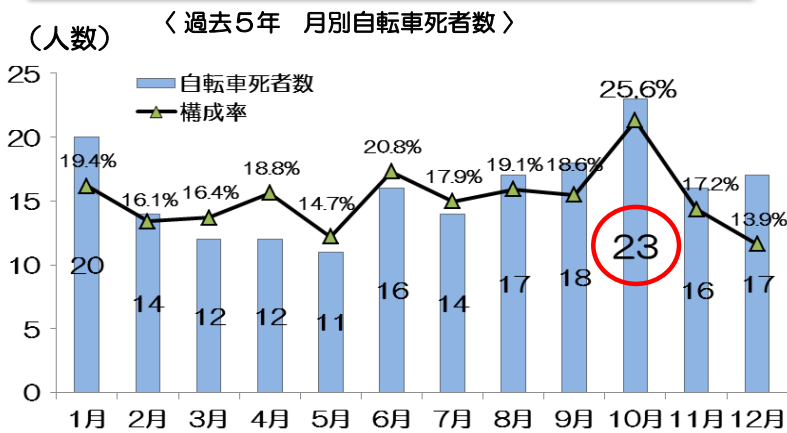
イメージ図



※横断中の歩行者8人全てが車両の右からの横断でした。

早めのライト点灯を！10月の点灯目安・16時30分

自転車死者が最多月



10月の自転車死者の特徴

- 65歳以上の高齢者が7割以上
- 午後5時台に多発
- 全員がヘルメット非着用
- 自転車の一時停止違反や横断違反が多い

**約7割が頭部を負傷。
ヘルメットの
着用を！**



10月は、日没前後1時間における歩行者・自転車死者が年間で最も多く、夕暮れ時に死亡事故が多発しています。

夕暮れ時は視認性が低下しますので、ドライバーの方は早めにライトを点灯し存在をアピールするほか、速度を控え、歩行者や自転車の方を見かけたらその動きに気を配るなど安全運転に努めてください。

また、自転車が被害者となる死亡事故は、出合頭衝突が多く、頭部の負傷が致命傷となるケースが大半を占めています。頭部を守るヘルメットを着用し、一時停止場所では必ず停止して、左右の確認をお願いします。

